



# 収録台本

2021年6月後半号



| TIME | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | オープニングタイトル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|      | <p>田村：<br/>お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>廣川：<br/>廣川陽子です。<br/>田村さん、6月後半号ということで…、</p> <p>田村：<br/>6月後半！</p> <p>廣川：<br/>2021年も折り返し地点ですね。</p> <p>田村：<br/>もうね、コロナになってから時間の感覚がグチャグチャで、<br/>1年半～2年くらいタイムスリップしたような。<br/>家族で何処かに行ったりして何か思い出を作らないと、ただただ毎日が<br/>過ぎていくという…、恐ろしい日々だからこそ1日1日大事にいきましょう！</p> <p>廣川：<br/>今は1年の中でも昼間が長い時期でもありますけど、早朝とか夕方とか<br/>日が長いですから出来ることが増えているのかなというふうにも思うんですが…</p> <p>田村：<br/>確かに洗濯物も2回転3回転できますからね。雨さえ降らなければ。</p> <p>廣川：<br/>そういうふうに皆さんも昼間の時間を活用してるという方が多いかも<br/>しれませんけどね。これから台風の時期にも入ってきますから、<br/>自然災害にも気を付けないといけないなというところなんですけど、<br/>大阪府北部地震から3年が経過したんですよ。</p> <p>田村：<br/>もう3年ですか。あっという間ですね。</p> <p>廣川：<br/>地震の記憶とか、防災の意識は日を追うごとにどうしても薄れてきてしまっ<br/>てことがありますけど。</p> |

田村：

3年前ですから、この時に得た防災の知識とかは、この3年間でコロナが増えたりして、少しずつ変わってることあるので、防災グッズなんか調べてると今のランキングの上位は「マスク」なんですよ。

廣川：

あ、そうか！

田村：

今、マスクが一番重要になってくるんで。  
予め準備してた方も改めてマスクを追加したりってことも大事なので。

廣川：

防災グッズの中身も改めて更新する、チェックするってことが必要ですよ。  
そこで今回の特集のアンコール放送ですが「防災について考えよう」をお届けします。

ナレーション

特集「防災について考えよう」

藤井ナレーション

平成30年6月18日。大阪府北部を震源として発生した大阪府北部地震は、今なお吹田市にも大きな傷跡を残しています。阪神淡路大震災から四半世紀が過ぎようとしていた時に突如として起きた地震。防災意識が低いと言われる関西の人々ですが、先の地震で意識は変わったのでしょうか？

【街頭インタビュー】先の地震以降何か備えを始めましたか？

「ペットボトルの水を置くようにしてます」

「水をたくさん以前よりも置くようにしたということがあります」

「すぐに避難できるように携帯のバッグ（非常袋）を用意したりとか  
そういうのを。危機感を感じて」

「水は買うようにしました。とりあえず生活用水も」

「備蓄をするようにしました。食料とか水とか何日か分の着替えとか」

藤井ナレーション

いつ起こるかわからない大災害。

国が出した南海トラフ巨大地震による被害想定を検証し、府域の詳細な被害想定を実施した結果、吹田市の震度は最大で「6弱」に。また、大阪府を縦に走る上町断層帯の地震では、市内の最大震度が「7」に想定されました。

では、被害を最小限に止める為には、どうすればいいのでしょうか？

リポ 小林知世

お元気リポーターの小林知世です。

今回は大きな地震が発生したときの市の取り組みや個人で備えるべき物について、吹田市危機管理室で聞いてみたいと思います。

藤井ナレーション

今回の特集は、身近に迫る大地震。防災について、皆で考えてみませんか？

タイトル「身近に迫る大地震 防災を考えよう」

藤井ナレーション

吹田市役所の8階にある「危機管理室」。ここには、日々、防災についての様々な事象に取り組んでいる危機管理のプロがいます。

今回は吹田市の災害対策を担う危機管理室の村中さんにお話を伺いました。チャプターワン。まずは地震を知ろう。

リポ 小林知世

宜しくお願いします。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

宜しくお願いします。

リポ 小林知世

早速ですが、先日の大阪府北部地震。

本当に驚いたんですけど、今後そのようなことが想定される地震は？

吹田市危機管理室 村中亮平さん

吹田市では今、4つの地震を警戒しています。

1つは南海トラフ巨大地震です。震度6弱のゆれが発生すると言われています。

また、海溝型の地震なので、東日本大震災と同じように地震が発生した後に津波が襲ってくると言われています。大阪では最も警戒されている地震です。

リポ 小林知世

吹田市にも津波が来るんですか？

吹田市危機管理室 村中亮平さん

国や大阪府が発表している情報によりますと、吹田市では津波の想定はないと言われています。ただ吹田市に津波が来ないとしても、梅田とかUSJとか、その辺りは津波が来ると予測されているので、吹田に住んでいるから安心と思わずに、日常的によく行く場所があるのなら、そこが津波はどのくらいの高さがくるかっていうのを日頃から考えておくということが重要です。残り3つなんですけど、先日の大阪府北部地震のような内陸の断層帯を震源とする地震になります。

中でも、上町断層帯という吹田市と豊中市の間あたりを通過している断層があるんですけど、それが原因で起こる地震については、ほぼ市内全域で震度6強、強い所では震度7の揺れが発生すると言われています。

藤井ナレーション

上町断層帯地震について平成25年に吹田市がおこなった

被害想定結果では一時避難者およそ18万人。

避難所生活者は5万2000人と予測されました。

この数字は吹田市民の半数が避難行動をとると言う事になります。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

吹田市ではこの地震が一番大きな被害をもたらすと想定されて

いますので、上町断層帯の地震を想定して計画を準備しています。

藤井ナレーション

チャプターズ。吹田市の地震対策。  
もし吹田市に巨大な地震が起きた場合、震度5強以上の地震で全職員が職場へ  
参集し、災害対策に当たる事になっています。  
また、震度6弱以上の地震が発生すると全ての避難所を安全点検後に開設します。  
避難所は市内の学校、公民館などの135カ所となっています。  
さらに非常食の備蓄は。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

吹田市では避難所生活者を5万2000人と想定しまして、メインの  
備蓄倉庫として市立吹田サッカースタジアムに備蓄を行っています。

リポ 小林知世

サッカースタジアムですか？サッカースタジアムのどこに？

吹田市危機管理室 村中亮平さん

スタンドの下のスペース、そこを備蓄倉庫としてガンバ大阪さんの協力もあって  
備蓄を行っています。

藤井ナレーション

皆さん、ご存知でしたか？ サッカーを楽しむ観客の足下に、巨大な備蓄倉庫が  
あった事を。ちなみに備蓄されている毛布は6000枚。非常食はカンパンや  
おかゆ、羊羹など5万2000人分。そして、有事の際はここから各避難所へ  
運び出されて行くのです。しかし、5万2000食といっても、上町断層帯地震の  
想定避難者の1食分にしかありません

リポ 小林知世

と言う事は、自分たちでいかに備蓄しておくかが非常に大事ですね。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

はい。そうです。

藤井ナレーション

チャプターズリーは、簡単にできる備蓄方法。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

災害時は、自分の身は自分で守ることが非常に大切です。  
非常食の備蓄としては、このような長期間保存の出来る災害用備蓄食を揃える  
ということもあるんですが、その他にも、日頃食べている物を少しだけ多く買って  
備えるという「ローリングストック」という方法もあります。  
例えば「今日カレーを食べるぞ」と思った時に、1つ多めに買っておきます。

最初に2つ買って、1つ食べました。すると1つ残っている状態だと思います。そして暫くたってカレーが食べたくなくなった時に、残っていた1つをすぐに食べるのではなくて、新しく買いに行って、それを食べるのではなく、もともと買っていた古くからあったものを食べる。こういったやり方で、最初に少しだけ多めに買っていくことで備蓄が出来ていくと言うやり方があるので、これは皆さんにも試して頂きたいなと思います。

藤井ナレーション

その他、避難所には防災救助用のバールやショベル、救急箱といった資機材の備蓄もされています。

さて、ここで突然ですが防災クイズ！

この鞆は危機管理室の村中さんが自宅で用意している緊急用持ち出し袋です。中にはマスクやウェットティッシュ、防寒シートや携帯トイレ、マウスウォッシュ等が入っていました。そんな中、こんな意外な物が。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

近年、被災地で非常に役に立ったと言われているのが、これなんです！

リポ 小林知世

え～！これですか？

藤井ナレーション

どこの家にもあるキッチングッズなんですが、被災地で大活躍するこれは一体なんでしょう？

リポ 小林知世

それでは正解です。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

非常時に役に立つと言われ、最近では必需品になっているのが、これ！食品用のラップです。万が一、怪我をした時は傷口をガードしてくれますし、短時間なら止血も出来ます。更に寒いときは体に巻き付ける事で体温を逃がしません。そして、お皿に敷くと食べ終わった後に捨てるだけで皿を汚しません。

リポ 小林知世

なるほど！すごいですね。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

まさに食品用ラップは一石三鳥の優れものなんです。その他にも、個人個人で必需品は違うと思います。眼鏡をかけている方は予備の眼鏡を入れておく事も

大切ですし、お年寄りの方は、お薬手帳を入れておくと、どんな持病を持っているのか早くわかるので便利です。

リポ 小林知世

なるほど、私たちが防災で心がける事は何でしょう？

吹田市危機管理室 村中亮平さん

まずは、今回ご紹介したような災害に関する事を知ると言う事が非常に重要です。この間の6月の大阪府北部地震では、集合住宅のエレベーターが長時間に渡って止まるということが数多く発生しました。同じ地域にお住まいでも戸建住宅と集合住宅では備えが異なります。またエレベーターが使えないということを考えて、同じ集合住宅でも高層階と低層階で備蓄する物や量が異なってきます。自分の状況を知った上で、非常用のストックを見直して下さい。

リポ 小林知世

吹田市民に一言お願いします。

吹田市危機管理室 村中亮平さん

災害はいつ起こるかわかりません。私たちも最大限の努力をしますが、被害を最小限に抑える為には市民の皆様、地域の皆様と一緒に頑張って防災に取り組まなければいけません。ぜひ、ご協力頂きますようよろしくお願いいたします。

リポ 小林知世

吹田市の取り組みを伺って、改めて私たち自身が考えていかなければいけない事があるなと思いました。特に地震が起きた時の記憶が新しい今だからこそ、気付けることもあるなと思います。私も家に帰ったら持ち出し用袋の点検をしたいと思います。



| TIME | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>廣川：<br/>防災に関する事で、先月ある変更があったんですけど、田村さんご存知ですか？</p> <p>田村：<br/>全然知らないです。</p> <p>廣川：<br/>こちらなんですけど、5月20日から風水害時の避難情報が変わったんですよ。これ、前回の放送時に田村さんに答えていただいたものなんですけど、元々あった内容から言葉が少し変わりました。例えば「避難準備・高齢者等避難開始」が「高齢者等避難」になりました。そして、もう一つ上の段階「避難指示、避難勧告」が「避難指示」になりました。</p> <p>田村：<br/>なるほど。1個にまとまったんや。そのほうが分かりやすいですね。</p> <p>廣川：<br/>そして「避難勧告」という言葉が無くなったんですよ。</p> <p>田村：<br/>あ、そうですか。へえ～。</p> <p>廣川：<br/>とても分かりやすくなりましたよね。</p> <p>田村：<br/>なるほど。レベル5は絶対にヤバイということやね。</p> <p>廣川：<br/>そうなんですよ。このレベル5「緊急安全確保」というものなんですけど、これは『災害が発生している、または切迫していて、命を守る行動をとってください』という時に出されるものです。</p> <p>田村：<br/>マックスですね、警戒レベル。</p> |

廣川：

同じ建物の上の階に避難するような「垂直避難」、こういったものが上げられます。  
これが出た時には、すでに危険な状態ということですから、避難は必ずレベル4の「避難指示」、ここまでの間に避難を済ませると。

田村：

安全な場所への横の移動は、そこで済ませてくださいね、と。

廣川：

この避難情報なんですが、携帯電話やスマートフォン、テレビなどから確認することが出来ます。以前紹介した「吹田市の公式LINE」っていうのがありましたよね。そういったものでも情報を受け取れますので。

田村：

なるほど。「ともだち」追加が必須ですね、LINE でね。

廣川：

そして、こちらのフリップもご覧ください。  
携帯電話やスマートフォンをお持ちでない方もいらっしゃいますよね。  
風水害時の緊急情報を固定電話やFAXに配信するという「災害情報自動配信サービス」が新たにスタートしました。

田村：

なるほど、そうか。携帯、スマホ持ってない人おるか。

廣川：

対象は吹田市民で携帯電話やスマートフォンを持っていない方。  
固定電話かFAXをお持ちであれば対象となります。

田村：

これしかないという人は必ず登録してもらわないとヤバイですね。

| TIME | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>廣川：<br/>このサービスを使うには事前に申請が必要です。所定の申請書を郵送、またはFAXで吹田市役所の危機管理室へ提出してください。<br/>申請書は市のホームページ、または危機管理室窓口で配布しています。<br/>詳しくは吹田市役所 危機管理室までお問い合わせください。</p> <p>田村：<br/>ご家族とか周りの方も気にしていただいて、「登録済んでますか？」って声掛けしてもらえると助かりますよね。</p> <p>廣川：<br/>今のうちに近所の避難経路を確認するとか、非常持ち出し袋をチェックするとか、そういったことも事前にしておくのが大切ですね。</p> <p>田村：<br/>大事ですね。ホンマにこうやって忘れた頃に誰かに言ってもらわないと感覚が鈍るといふか、忘れてしまうのが常やからね。<br/>「ああ、やっといてよかった」って思えるように、今動ける時に動いときましよう。</p> <p>廣川：<br/>そうですね。今一度災害への備えをお願いします。<br/>以上、特集でした。</p> |

ワンポイント手話

「なんでも相談してください」 1 '00

| TIME              | 映像                                                                                                                                                                      | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 26:30<br>(03'20") | <p data-bbox="272 349 424 387">トリキリ①</p> <p data-bbox="272 636 424 674">トリキリ②</p> <p data-bbox="272 1258 397 1296">トリキリ③</p> <p data-bbox="272 1545 397 1583">トリキリ④</p> | <p data-bbox="467 210 1015 241">吹田市からのお知らせ（コロナ関連情報）</p> <p data-bbox="467 255 978 288"><u>＜廣川 ナレーション＞ ※事前収録</u></p> <p data-bbox="467 349 1158 481">6月20日までの期間において、大阪府全域に緊急事態宣言が発出されています。内容はご覧のとおりです。</p> <p data-bbox="467 636 1482 1008">新型コロナウイルスワクチンに関するお知らせです。今年度中に65歳以上になる人を対象に集団接種の予約受付を6月15日(火)午前9時から開始しました。市コールセンターにお電話いただくか、Webサイトで予約が可能です。市コールセンターの電話番号は、フリーダイヤル 0120-210-750 受付時間は午前9時～午後8時、土曜・日曜・祝日も対応しています。予約枠が定員に達し次第、受付終了となります。終了した場合は、市ホームページやSNSなどでお知らせします。</p> <p data-bbox="467 1070 1209 1202">市コールセンターでは、接種予約のほかに、新型コロナウイルスワクチン接種に関するご相談も受け付けています。</p> <p data-bbox="467 1258 1482 1346">かかりつけ医や地域の医療機関で接種を受ける個別接種を希望される人は、各医療機関に直接お問い合わせください。</p> <p data-bbox="467 1406 1461 1494">国や府が実施する大規模接種会場でも接種を受けることができます。詳しくは防衛省や大阪府のホームページをご確認ください。</p> <p data-bbox="467 1554 1318 1686">予約した日に行けなくなった場合や、集団接種、個別接種、また国や大阪府の大規模接種ともに重複して予約した人は、事前にキャンセルの連絡をお願いします。</p> <p data-bbox="467 1747 1482 1879">市の集団接種会場では、キャンセル分の当日予約や当日接種はありません。余剰分は接種従事者や、できるだけ早く接種する必要のある職員に接種します。</p> |

| TIME              | 映像    | 内容                                                                                                                                                                             |
|-------------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 25:30<br>(03'20") | トリキリ⑤ | <p>6月下旬に、次の人を対象に接種券を発送します。</p> <p>① 60歳～64歳の人<br/>② 基礎疾患のある人と高齢者施設等従事者で事前に申請した人</p> <p>これら以外の人には、年齢で区分し、段階的に発送します。<br/>発送時期が決まりしだい、市報すいた、市ホームページやSNS、この番組などでお知らせします。</p>       |
|                   | トリキリ⑥ | <p>新型コロナウイルス感染症緊急対策アクションプランに以下の2件について追加決定し、5月定例会に提案しました。</p> <p>市民生活への支援として。<br/>ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に生活支援特別給付金を支給します。</p> <p>女性のための電話相談を拡充します。</p> <p>詳しくは市のホームページをご確認ください。</p> |

| TIME                       | 内容                                                                                                                                                             |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>吹田でSDGs！ #009 旭通商店街</b> |                                                                                                                                                                |
|                            | <p>田村：<br/>続いては、吹田でSDGs！（エスディージーズ）</p> <p>（拍手 フライニングタイトル）</p> <p>廣川：<br/>このコーナーは、企業や団体などが行っているSDGsの取り組みを紹介していくコーナーです。<br/>今回は麒麟君が、田村さんも良く知るあの場所に行ってくれています。</p> |

| TIME | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>麒麟君：<br/>こんにちは！ 麒麟君です。<br/>今回はJR吹田駅前の旭通商店街にやってきました。<br/>この商店街でもSDGsに繋がる取り組みを行ってるんだって。<br/>何なんだろう？気になるね。あれ？ 太陽光パネルが付いてる！<br/>これは関係ありそう。ということで突撃～！池内さん、よろしくお願いします。</p> <p>池内さん：<br/>麒麟君、こんにちは。旭通商店街へ、ようこそ！</p> <p>麒麟君：<br/>こんにちは。<br/>表にあった太陽光パネル、あれもSDGsに関係しているんですか？</p> <p>池内さん：<br/>もちろん関係していますよ。旭通商店街の取り組みを紹介しますね。<br/>旭通商店街全体で約35kwの発電量を誇る太陽光発電の設備があります。<br/>作った電気は商店街の照明などに用いて、余った電力は関西電力に<br/>販売しています。夏には錦通商店街と共同して「ドライミスト」を<br/>稼働させております。商店街全体の気温上昇を抑えるようにしています。<br/>旭通商店街と錦通商店街を合わせて1000mくらいです。<br/>長さが日本一と言われていました。</p> <p>麒麟君：<br/>気持ちよさそうだね～。</p> <p>池内さん：<br/>そうですね。「心地良い」とおっしゃる方もおられますし、子どもさんは<br/>喜んでドライミストを浴びておられます。やはり涼しい感じがしますね。</p> <p>麒麟君：<br/>これはSDGs目標7番の「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」に<br/>関係する取り組みだね。でも、ドライミストの長さとか太陽光発電とか、<br/>よくありがちな内容だよな。</p> <p>池内さん：<br/>麒麟君、商店街の取り組みはこれだけではないんですよ。<br/>ここからは、この商店街ならではの取り組みについてご紹介していきます。<br/>実は今いるこの場所、ここがその一つなんです。</p> |

| TIME | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>ナレーション：<br/>キリン君がお邪魔しているのは、旭通商店街にある「さくらカフェ」。<br/>実はここ、周辺の商店街などが共同して運営しているカフェなんです。</p> <p>赤松さん：<br/>このカフェは地域の買い物客の皆さんとか、地域の皆さんが<br/>気楽に集っていただけるような交流サロンをめざして、<br/>日替わりランチとカフェを提供しています。<br/>ハッピー食堂「あいのわ」さんが以前から活動されてます「子ども食堂」を<br/>「さくらカフェ」と共催で今年度から実施しております。</p> <p>キリン君：<br/>子ども食堂って、地域子ども達や保護者などを対象に<br/>食事を提供する場所だよね？</p> <p>細川さん：<br/>2018年に始めたんですけど、今は「さくらカフェ」と共催でやらせて<br/>いただいているんですけど、地域の方とか子ども達、シニア世代、親世代、<br/>三世代みんなの地域の中での居場所になれたらいいなという想いで始めました。</p> <p>ナレーション：<br/>しかし、コロナの影響で、子ども食堂も中止に。<br/>そこで始めたのが、食料の無料配布です。</p> <p>細川さん：<br/>本来なら、コロナが無ければみんなで食堂でご飯を食べて、イベントして、<br/>お喋りして交流してってことなんですけど、コロナでいろんなイベントが<br/>中止になっていて、食材もすごく余っているという状況があるみたいで<br/>私の人脈だったり、スタッフの人脈を辿って、企業さんに<br/>「余っているものを寄付していただいけませんか？」ってお話ししたところ<br/>「じゃあ、これ持ってって。あれも持ってって」と言ってくださって、<br/>それを地域の方に袋詰めしてお渡しするというのを月に1回させて<br/>いただいています。</p> <p>ナレーション：<br/>そして、6月から新しい取り組みをスタートさせました。</p> |



| TIME | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>細川さん：<br/>コロナの中でも私たち団体が出来ることはないかなってという想いでスタッフみんなで話し合っ、子どもたちにお弁当を無料で配ったりしています。お弁当もこの商店街の地域の方々と協力し合っ、目の前にある佐竹さんが食材を全部寄付してくださったり、この商店街のシェフの方も「協力するよ」ってことで食事を作ってくれて「じょう崎」さんと「サンスーシ」さんと「さくらカフェ」さんが調理をしてくれて、全部無料で協賛してくださっています。</p> <p>麒麟君：<br/>すごい！これはSDGs 目標 17 番の「パートナーシップで目標を達成しよう」に関する取り組みだね。</p> <p>細川さん：<br/>もともとは「子ども食堂」として始まったので、「さくらカフェ」さんで食堂をしてイベントもしていきたいと思っているんですけど、食育とかそういうことにも目を向けてほしいなって想いがある、どうしてオーガニックがいいのかってことも子ども目線で分かりやすく一緒に学べたらいいかなって思っています。</p> <p>麒麟君：<br/>今回は、地域の人やお店同士の繋がりなど、商店街の特性を生かした取り組みだったね。いろいろ教えていただきありがとうございました。</p> |

| TIME | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>田村：<br/>素晴らしい。</p> <p>廣川：<br/>素敵な取り組みですね。</p> <p>田村：<br/>エネルギーがどうこうとか、そういうことももちろん素晴らしいんですけど、それ以上に昨今失われかけてる人と人との繋がりというところで、これだけ手を取りあって、地域の子どもたちを育ててっていうのは心が育まれますよね、大人も子どもも。最高の取り組みですね。</p> <p>廣川：<br/>この旭通商店街、私も行ったことあるんですけど、すごく活気がありますよね。</p> <p>田村：<br/>みんなニコニコしてて元気なんですよ。<br/>その裏にはミストやってくれたりとか、ああいう変化をしてくれると、こっちも頑張ろうと思うし、地域の人のこと考えてくれてるんだなと思いますしね。</p> <p>廣川：<br/>そして、先程もありました食材の無料配布だったりとか、ハッピー食堂「あいのわ」の無料の子どもたちへのお弁当は事前告知の時点で申込多数で売り切れになってしまうほど人気だということなんですよね。どちらも毎月第三土曜日に開催されるということですから、毎月ありますから、この辺も譲り合いながら利用していただきたいですね。詳しくは「ハッピー食堂あいのわ」で検索してみてください。</p> <p>田村：<br/>更に「さくらカフェ」さんでは…、</p> <p>廣川：<br/>「さくらカフェ」では留学生とか仕事で来日している在留外国人によるランチ営業も開催しているということですから、ここで異文化交流なんかもできるということですよ。</p> <p>田村：<br/>めちゃくちゃ良い。語学の勉強にも、文化にも触れれる。素晴らしいね。</p> |

廣川：

親子三世代が交流できる場でもあるとおっしゃってましたから。

田村：

素晴らしい、本当に。ぜひともみなさん、活用してください。

廣川：

以上、吹田でSDGsのコーナーでした。さあ、エンディングですね。

田村：

あっという間でございました。

本当に防災、みなさんも気を付けていただいて、改めて警戒してください。

それではまた次回お会いしましょう、 さようなら～